令和元年度　町田市生涯学習センター（東京都）における「障害者の生涯学習」に関する取組

町田市障がい者青年学級について

活動の狙いは、障がいのある青年が豊かな生活を築くため、「生きる力・働く力の獲得」
　①学級活動は、話し合いが基本で、集団決定による「自治」
　②家庭と仕事以外の第3の場から客観的に捉える「生活づくり」
　③学級生の思いを取り入れたオリジナルソングに代表される「文化の創造」
年間16回の活動で、一年の活動を締めくくる成果発表の場
・1974年、学級開設（学級生20名）
・1985年、コース制での活動開始（学級生57名）
・1991年、ひかり学級開設（2学級制：学級生105名）
・1997年、土曜学級開設（3学級制：学級生169名）
・2004年、本人活動の会「とびたつ会」誕生
※活動を支援する有償ボランティアスタッフは、10代から現役およびリタイア世代まで在籍

中心的な存在として参加

学習プログラム構成と実施体制

【効果的な学習プログラムの開発】

自立した主権者として、他者と協働しつつ、社会に向かって発信する力を育むため、
集い、語り合い、学びを深め、その成果をステージ発表に作り上げて社会にアピール

若葉とそよ風のハーモニーコンサートに向けた活動

わかそよ実行委員会
コンサートに向けた当事者間の話し合い（2018年10月～3月まで7回実施）

結団式・全体練習
本番に向けた意識合わせと第2部の歌唱練習
（2019年3月～5月まで5回実施）

ミュージカル練習
第1部のミュージカルに向けた練習
（2019年2月～5月まで14回実施）

若葉とそよ風のハーモニーコンサート
当事者の日ごろの思いをこめたミュージカルとオリジナルソングの発表（2019年5月11日）

支援者向け

自分だけの踊りを探す旅
それぞれの動きを組み合わせ、旅をテーマにした作品づくり

障がいのある人の生涯学習を考える
支援者がともに学ぶ場づくりを目指すワークショップ型講座

スタッフ研修 青年学級の新しい流れ
支援者が一同に集い、当事者の発表と支援者の学びと交流の場

【関係機関・団体との連携】

＜連携協議会＞
学習プログラムの開発、実施体制・連携モデルの構築に向けた協議・検討・決定

- 父母の会
- 作業所
- 特別支援学校
- 大学
- 町田市障がい福祉課
- 町田市生涯学習センター
- 脚本家